

2007: Philips 超電導1.5TMRI装置Achieva 1.5T HP-series発売



- 高画質化
 - 高精細2048x2048マトリクスでの画像再構性が可能
 - 動き補正技術搭載可能
 - 複数のエコー信号を任意に加算することで軟部組織の識別能の向上
 - 下肢領域でベクトル心電計に同期した非造影アンギオ可能
 - T2コントラストを維持したまま等方性ボクセルイメージの画像収集可能
 - 出血確認のための高速に磁化率強調画像に取得可可能
- 操作の簡便化
 - SmartEXamIによりスライス面の自動設定やパルスシーケンス、画像処理にいたる自動処理が可能
 - 脳神経線維の走行描出、心臓の血流量などの画像解析が本体のコンソールで可能
- スペクトロスコピー法の高速化
 - SENSE法の併用により最大12倍速の高速撮像可能